

第3学年保護者の皆様

平成26年度全国学力・学習状況調査の概要

鳥取市立千代南中学校

本年4月22日（火）に中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。本校の概要については9月に報告しました。調査結果をもとに、国語科と数学科で傾向を分析し、学習指導や授業改善に生かすように学校全体で取り組んでまいりました。遅くなりましたが、分析を踏まえた今後の指導について報告しますので、よろしくお願いします

教科の調査から — 国語（A〔知識〕・B〔活用〕） —

国語A	本校	県	全国
全体	82.9	79.5	79.4
話すこと・聞くこと	74.3	71.4	72.3
書くこと	88.7	83.9	83.4
読むこと	84.3	82.8	82.9
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	82.5	78.9	78.7

国語A〔主として知識にかかわる問題〕

- ・すべての領域等において全国平均を上回っています。
- ・32問中11問において全国平均を5P以上上回っています。
- ・『目的に応じて資料を効果的に活用して話す』『登場人物の言動の意味を考え内容を理解する』『漢字を正しく書く（半径）』問題において全国平均を5p以上上回っています。その中で領域「書くこと」がとて高くなっています。県、市に比べ無回答率もとても少ないです。

国語B	本校	県	全国
全体	58.9	51.2	51.0
話すこと・聞くこと			
書くこと	54.1	41.3	41.0
読むこと	58.1	49.6	49.2
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	68.9	56.8	56.8

国語B〔主として活用にかかわる問題〕

- ・すべての領域等において全国平均を大きく上回っています。特に、「書くこと」が全国平均を13.1P上回っている。
- ・9問中5問において全国平均を5P以上上回っています。
- ・無回答は『もの見方や考え方について根拠を明確にして自分の考えを書く』問題にのみ1人います。
- ・正答数分布が二極化の傾向を示しています。

分析を踏まえた国語科の指導

- ・引き続き毎日の漢字練習、授業開始時の5問テストを継続していきます。漢字練習は毎日の課題としていますが、単語で覚えるのではなく、文脈の中における意味を考えて書くよう指導していきます。
- ・A問題、B問題ともすべての領域において全国平均を上回っていますが、設問をみると「読むこと」については、「苦手感」があるように思われます。文章を正確に読むことを徹底させ、多角的に「読む」ことにつながる指導をおこなっていきます。
- ・B問題については、正答数分布が二極化の傾向を示しているため、個に応じた指導を行い、学力の定着を図っていきます。
- ・「新聞を読んでいますか」（37.8%／+16.7P）「読書が好きですか」（59.5%／+13.6P）の項目で全国平均を大きく上回っており、B問題での「書くこと」で全国平均を大きく上回っている原因と考えられる。今後とも、朝読書や図書館指導を継続していきたいと思います。

数学B	本校	県	全国
全体	65.2	59.7	59.8
数と式	64.9	56.2	56.9
図形	67.4	59.1	58.6
関数	64.9	63.6	64.4
資料の活用	60.8	56.6	55.9

数学A〔主として知識にかかわる問題〕

- ・「資料の活用」領域において全国平均を下回っていますが、他領域は全国平均を上回っています。特に「関数」領域が良好です。
- ・36問中18問において全国平均を5P以上上回っています。
- ・『記号で表された図形の構成要素間の関係を読み取る』『証明のための構想や方針の必要性と意味を理解する』『樹形図などを利用して確率を求める』問題において全国平均を5P以上下回っています。

数学A	本校	県	全国
全体	71.7	67.4	67.4
数と式	80.9	77.5	77.4
図形	70.9	66.4	66.4
関数	66.9	58.4	58.0
資料の活用	56.1	58.5	59.1

数学B〔主として活用にかかわる問題〕

- ・すべての領域において全国平均を上回っています。特に「数と式」「図形」領域が良好です。
- ・15問中7問において全国平均を5P以上上回っています。
- ・『事柄が成り立たない理由を説明する場面で反例をあげて説明を完成する』『与えられたグラフを事象に即して解釈する』問題において全国平均を5P以上下回っています。

分析を踏まえた数学科の指導

- ・数学Aの多くは全国平均を上回っていることから、教科書に挙げられているような基本的な計算の処理はよく出来ているといえます。本校ではドリルを用いて授業前に基本計算の練習をしたり、基本計算学習の際、計算を繰り返す時間を充分に取ったりしていますので今後も継続していきます。
- ・数学Bも多くが全国平均を上回っているので、問題の意図をつかみ、学習したことを身近な事象に活用する力はあると考えられます。この力を維持できるよう、学習したことと身近な事象を結び付けられるような授業を継続していきます。
- ・習熟の程度に応じガッチリコースとドンドンコースに分かれて授業を行っています。ドンドンコースでは問題解決の過程を、根拠を持って説明する活動を多くし、ガッチリコースでは基本につまずいている生徒をよりていねいに支援していきます。
- ・「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」という質問の肯定的解答が全国平均を下回っています。数学で学習した数学的スキルが活用できる身近な場面を取り上げるなどして数学の有用性も生徒に伝えていくよう工夫しています。

十分に満足できる結果のもの — 90%以上が肯定的な回答 —

・朝食を毎日食べている ・ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある ・家で学校の宿題をする ・学校の規則を守っている ・友達との約束を守っている ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う ・人の役に立つ人間になりたいと思う ・最後まで解答を書こうと努力した(国語・数学) ・調査問題の解答時間は十分だった(国語) ・数学ができるようになりたいと思う

満足できる結果のもの(肯定的な回答が全国平均を上回る主なもの)

・普段ゲームをする時間が1時間未満(70.3%/+26.8p) ・携帯電話やスマートフォンを持っていない(64.9%/+41.4p) ・普段2時間以上勉強する(48.6%/+13.5p) ・学校が休みの日に3時間以上勉強する(35.1%/+18.2p) ・学習塾に通っていない(62.2%/+22.7p) ・普段30分以上読書をする(43.2%/+11.8p) ・図書室や図書館に週1回以上行く(29.7%/+21.7p) ・家の人は授業参観や学校行事によく来る(83.8%/+33.9p) ・新聞を読んでいる(37.8%/+16.7p) ・400字詰め原稿用紙2~3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う(51.3%/−15.5p)

課題があるもの(肯定的な回答が全国平均を下回る主なもの)

・毎日同じくらいの時刻に寝ている(48.6%/−25.5p) ・毎日同じくらいの時刻に起きている(75.6%/−16.5p) ・難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している(45.9%/−22.1p) ・友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意(32.4%/−16.2p) ・授業の最後に振り返り活動をよく行っていた(35.1%/−18.2p) ・話し合い活動で自分の考えを深める・広げる(51.3%/−10.6p) ・数学の問題の解き方が分からないときは諦めずにいろいろな方法を考える(48.6%/−21.7p)

①授業改善にむけて

国語・数学ともに全国平均を上回る数値となっており、特に国語Bの「書くこと」で高い数値を示しています。これは、昨年より取り組んでいる言語活動の充実の成果と思われる。しかしながら、友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意という数値が低く、書くことは得意だが話すことは苦手という3年生の実態もあるようです。今後は、授業で「話すこと」(自分の考えを相手に伝える活動)を充実させていく必要があると思われます。また、「授業のはじめに、目標(ねらい・めあて)が示されていた」という項目で高い数値を示しており、昨年から続けている本時のねらいを明示する取り組みを今後とも継続していきます。

②学習習慣の改善にむけて

課題のある項目として、「毎日同じくらいの時刻に寝ている」(48.6%/−25.5P)、「毎日同じくらいの時刻に起きている」(75.6%/−16.5P)があげられます。昨年度より、起床時間、学習開始時間、就寝時間を固定する(三点固定)「チャレンジ千代南」に取り組み、規則正しい生活習慣の確立を目指してきましたが、成果となってあらわれていないようです。ライフを活用して、生活時間帯に「起きる時間・学習開始時間・寝る時間」を書き、生徒に日常的に三点固定を意識させ、家庭学習時間を確保できる取り組みを全校で進めていきます。

③学習集団の育成にむけて

「学校生活で、友達関係など悩みを誰に相談するか」という項目で、「誰にも相談しない」(45.9%/+19.3P) また、「授業でわからないことがあったらどうしますか」という項目では、「自分で調べるかそのままにしている」という生徒が多い状況です。その原因として、「人に尋ねる勇気がない」「人と変わったことをしたくない」「自信がない」などの理由が考えられます。学級力アンケートを基軸とした仲間づくりを今後とも続けて、自分の思いのいえる学習集団を目指していきます